本資料は抜粋となっております。全ての内容を書き込んだ記憶媒体を 当センターにて配付しております。詳細については下記までお問い合わ せください。

連絡先

電話 : 0270-26-9208 FAX: 0270-20-1284 E-mail: karisen@edu-g.gsn.ed.jp (@を半角に)

英語科学習指導案

平成29年10月16日(月曜日)第1校時1年1組教室 指導者 相川 美智子

1 単元名 Chapter 2 Project OOさんを紹介しよう

2 考察

(1) 教材観

本単元は、学習指導要領目標(4)「英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考 えなどを書くことができるようにする。」、内容(1)-(イ)-エの書くこと(エ)「身近な場面におけ る出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。」、(オ)「自分の考え や気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。」 に基づいて設定した。また、内容(2)-イ-(ア)「第1学年における言語活動」において「自分の気 持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を 取り上げること。」が重要であると示されている。

本題材は、「今までに学習した表現を使って、家族や友達、先輩、憧れの人などを紹介する」であ る。自分が好きな人物について紹介するということは、生徒にとって興味深いことであり、関心を持 って意欲的に活動に取り組むことができると考える。

生徒はこれまでに三人称(単数・複数)の主格、目的格、疑問詞what、where、whoを学習してきている。本単元ではLesson 4からの学習のまとめとなる人物紹介の言語活動を行う。今までは自分や相手のことだけしか表現することができなかったが、本単元を通して、家族、友達、憧れの人や物・動物などについて紹介できるようになり、また疑問詞を用いてより詳しく質問したり、答えたりするなどして、表現の幅を広げることができるようになる。

以上のことから、本単元を学習することは、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育 成に意義があると考える。

(2) 生徒の実態及び指導方針(男子19名 女子13名 計32名)

生徒の実態

5月に行った事前アンケートでは、「英語の学習が好きですか」という問いに対して、22名(69%) の生徒が「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えており、10名(31%)の生徒が「そ う思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えている。英語学習が好きな主な理由は 「英語を話すことが楽しい」(5名)、「英語の文を書くことが楽しい」(5名)である。一方、「英語 の学習が好きではない」と答えた生徒の主な理由として、「単語のつづりや文字を覚えることが難し い」(4名)、「英語の文を書くことが難しい」(3名)である。「英語で話す活動は好きですか」とい う問いに対して、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」が24名(75%)であった。「英 語を書く活動は好きですか」という問いに対して、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」が17 名(53%)であり、15名(47%)が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と答えてい る。このことから、英語学習の意欲面において、「書くこと」が重要であることが分かる。

第1回授業実践では、8月に着任するALTに向けての自己紹介スピーチを作成する活動を行った。 生徒は新しい先生に興味を持ち、英語に関する知識や表現力も未熟ではあるが、英文を多く書いたり、 辞書を使い、未習の表現も取り入れたりしながら自分に関することをなるべくたくさん伝えようとし ていた。自己紹介スピーチ原稿を見ると、新出言語材料のIm~. Im not~. Are you~?をほとん どの生徒が正しく用いることができている。しかし、練習シートの段階では冠詞が抜けている、Are や from などのスペルミスがある、アポストロフィやピリオドを付け忘れているなどがあった。自己 紹介モデルを提示したので、大抵の生徒はそのモデルを参考にして文の流れを考えながら紹介文を作 成できた。8月末に行ったスピーチ発表では、全員の生徒が練習の成果を発揮できていた。表情やイ ントネーション、ジェスチャーなどを工夫したり、紹介する内容に関する実物を持参して見せながら 話したりするなど、聞き手を意識した様子が見られた。My SELF Note (以下MSNとする)を見ると、 発表に向けて、英文を再度見直し、追加修正したり、英文の順番を変えたりしている生徒、発表の際 に意識する点を書き込んでいる生徒など、MSNを活用して発表に臨んでいたようだった。しかし、全 体的にはそれらを十分に行えず「原稿を暗記して間違えずに話す」という点に集中し、自然な表現ま でには到達していない。自然に話す、堂々と話す、表情豊かに話す、などといった点については次回 へ向けてこれからも意識させていきたい。

② 指導方針

- 相手に「伝えたい」という気持ちを高めるために、クラスの仲間に対してだけでなく、新しく来たALTの先生に対して発表をするということと、自分の友達や憧れの人について発表するという設定を伝える。
- 既習事項(語彙や表現、基本文)の定着を図り、紹介文作成時に活用できるように、基本文シートの練習を毎時間行うようにする。また、英文を言えるようになったら、英文を書くことにつなげるようにする。
- まとまりのある英文を作成するために、小グループで交流活動を行い、自身のアイデアを伝えたり、友達からアドバイスをもらったりする機会を設定する。また、各自で紹介内容を広げたり、整理したりする際には、マッピングシートを使用する。
- 原稿を作成する際に、三単現の文を正しく書くことができるように、三単現を用いた復習活動を 行うようにする。
- スピーチの内容を考えたり、英文を書いたりすることがスムーズになるように、三単現の復習活動をすると同時に、MSNを活用して紹介文を書くことを積み上げていくようにする。
- 三単現の文を用いて原稿を作成する過程がスムーズになるように、Lesson 5 の学習時にMSNを活 用し、既習事項の三単現を用いて家族について紹介する書く活動を行うようにする。
- 相手を意識したスピーチになるように、原稿に強調する語やイントネーション、ジェスチャーの 有無などをMSNに記すように伝え、発表練習の参考になるようにする。
- 活動の達成感を味わったり、次回への課題を見つけたりできるように、スピーチ発表はビデオ撮影をし、生徒自身が自分の発表の様子を確認し、振り返りができるようにする。
- コミュニケーション活動がより充実したものになるように、スピーチ発表の後は、MSNを読み合う活動を行う。

3 研究とのかかわり

友達や憧れの人について紹介するというコミュニケーション活動において、生徒が相手に伝えたい 人物について、自信を持って伝えることができるようになる力を身に付ける。

4 単元の目標

家族や友達、憧れの人について、既習事項を適切に用いながら紹介する、まとまりのある文章を書 くことができる。

	「「「」」(1995年) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		上た公司万世	
時	伸ばしたい		主な学習活動	
	活用させたい知識等	思考力・表現力等		
1	 ○既習事項の知識 ○三人称単数現在(肯定文)の 知識 ○ very well, very much, often, sometimes などの表現 			
	手立て①相手に「伝えたい 手立て②語彙や表現を豊か 手立て③My SELF Noteの活	にする活動	 ○紹介したい人物について、その内容を考える。 ○三人称単数現在(肯定文)で3文程度の紹介文を書く。 評価: 言語や文化についての知識・理解 外国語表現の能力 (MSN) 	
2	 ○既習事項の知識 ○三人称単数現在(否定文)の 知識 ○ everyday, not at all などの 表現 	称を用いて表現する力 ○紹介する人について伝えた いことを整理し、より良く 伝わるように考える力	 〇スピーチの紹介内容をマッピ ングする。 	
 	手立て②語彙や表現を豊かし 手立て③My SELF Noteの活り		 評価:言語や文化についての知識・理解 外国語表現の能力 (MSN) 	
3	 ○既習事項の知識 ○三人称単数現在(疑問文)の 知識 ○ often, sometimes, very well などの表現 	称を用いて表現する力 ○紹介する人について伝えた	 ○三人称単数現在(疑問文)の 復習活動を行う。 ○紹介内容を考える。 ○三人称単数現在(疑問文)で 3文程度の紹介文を書く。 	
	手立て②語彙や表現を豊かい 手立て③My SELF Noteの活	,	評価:言語や文化についての知識・理解 外国語表現の能力 (MSN)	
4	 ○既習事項の知識 ○接続詞の知識 ○人を紹介する文を書く際によく使われる表現についての知識(This is ~, be good at ~, 性格などを表す形容詞、その人への印象を表す文など) 	 ○正しい英文を書く力 ○紹介する人について伝えたいことを整理し、より良く伝わるように考える力 ○今まで書いた英文を基に、新しい英文を加えながら文章を構成する力 		
	手立て①相手に「伝えたい」 手立て③My SELF Noteの活り		評価:コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 (MSN・観察)	

5 指導計画(全6時間予定)

5		 ○聞き手を意識し、声の大き さやスピード、表情やジェ スチャーなどを工夫して、 より良く相手に伝えられる 力 	
	手立て①相手に「伝えたい」 手立て③My SELF Noteの活		評価:コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 (MSN・観察)
6	 ○発音、アクセント、イントネ ーションについての正しい知 識 ○感想を言う時に使用可能な good, nice, cool などの形容 詞や三人称の代名詞、too, also などの副詞の知識 手立て③My SELF Noteの済 	さやスピード、表情やジェ スチャーなどを工夫して、 より良く相手に伝えられる 力 〇発表を聞いて内容を理解す る力 〇既習事項を用いて感想を表 現する力	 ○友達の発表を聞いて、その内 容を理解する。 ○友達のスピーチ原稿を読んで コメントや質問を簡単な英語 で書く。

6 本時の展開(1/6)

- (1) ねらい 三人称単数現在(肯定文)の用法を正しく理解し、友達や憧れの人について紹介する文 を書くことができる。
- (2) 準備 教師:教科書、フラッシュカード、復習活動ワークシート、ALTのスピーチビデオ、MSN、 マッピングシート

生徒:教科書、基本文シート、MSN、英和・和英辞書

(3) 展 開 学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
予想される児童の反応		(◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 ウォームアップ	10	○紹介文の作成を意識した単語や表現を選んで提示
○クリスクロスで既習単語や表現の復	分	する。
習をする。		○基本文シートに書かれている表現の定着を図るた
○基本文シートで既習の英文や表現の		めに、全体練習、個人練習、ペア練習と練習形態
復習をする。		を変えて、なるべく多く英語を言う機会を設ける。
		◎読めるように支援するが、その生徒のペアにも確
		認してもらうように促す。
2 三人称単数現在(肯定文)の復習	10	○配布するカードには、生徒が三単現を用いてなる
活動	分	べく多く英文を言うことができるように生徒がよ
○ゲスフークイズ (人物あて)		く知っている人物を選ぶようにする。
		◎少なくとも三つの情報は伝えられるように、日本
		語と英語で情報をカードに記しておくようにする。
3 本時の学習課題をつかみ、見通し	7	○ like, play, be good at ~など生徒が使用しやすい
を持つ。	分	表現を取り入れたモデル文を提示し、生徒の理解
○教師の友達紹介を聞き、概要や良い		を助け、書くことへの苦手意識を少なくするよう
発表のポイントをつかむ。		にする。
ゴール:友達や憧れの人についてヘクタ	一先生	に英語で紹介しよう。(10 文程度)
		る英文(~は・・・する)を三つ書こう。
「友達について話してみたい。」		○聞き取るポイントを幾つか示し、生徒の理解を助
「先生はこの人を知っているだろうか」		けるようにする。
○紹介する人についてマッピングをし、	8	○英文を書く活動につながるように、相手に伝えた
紹介内容を考える。	分	い内容についてマッピングするように伝える。
		○マッピングする際に、事実だけでなく、その人に
		対する気持ち等は吹き出し枠を使って書くように
		伝える。
4 MSNに紹介文を書く。	10	○相手意識を持たせ、紹介したい人についてなるべ
「友達が好きなことや得意なスポーツ	分	く分かりやすく伝えるように促す。
について言おう。」		○ very much や very well などの既習表現を用い、な
「三つなら紹介文が書けそうだ。」		るべく詳しく伝える工夫をするように伝える。
		◎ like や play, has などの動詞を与え、そこから内容
		を考えるように伝える。
	く田1	、友達や憧れの人を紹介する英文を3文程度書いて
計価:三人称単数現住(自定文)を止し いる。(MSN)【言語知識 外国語表現の創		・、、
4 学習のまとめをし、活動の自己評		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
4 子首のまとめをし、活動の自己計価をする。	- 5 分	
11年に ブむ。	Л	

6 本時の展開(2/6)

- (1) ねらい 三人称単数現在(否定文)の用法を正しく理解し、友達や憧れの人について紹介する文 を書くことができる。
- (2) 準備 教師:教科書、フラッシュカード、復習活動ワークシート、MSN
 生徒:教科書、基本文シート、マッピングシート、英和・和英辞書

学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
予想される児童の反応		(◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 ウォームアップ	10	○紹介文の作成を意識した単語や表現を選んで提示
○クリスクロスで既習単語や表現の復	分	する。
習をする。		○基本文シートに書かれている表現の定着を図るた
○基本文シートで既習の英文や表現の		めに、全体練習、個人練習、ペア練習と練習形態
復習をする。		を変えて、なるべく多く英語を言う機会を設ける。
		◎読めるように支援するが、その生徒のペアにも確
		認してもらうように促す。
本時のめあて:友達や憧れの人について	紹介す	る英文(~は・・・しない)を三つ書こう。
	1	
2 三人称単数現在(否定文)の復習	15	○配布するカードには、生徒が三単現を用いてなる
活動	分	べく多く英文を言うことができるように生徒がよ
○ゲスフークイズ (人物あて)		く知っている人物を選ぶようにする。
		◎少なくとも三つの情報は伝えられるように、日本
		語と英語で情報をカードに記しておくようにする。
		○自分が知っている情報は適宜追加してよいと伝え、
		英文を言う機会を増やすようにする。
3 紹介する人についての内容をマッ	5	○まとまりのある充実した内容にするために、前時
ピングする。	分	に書いたものに追加し、なるべくたくさんのアイ
		デアの中から伝えたい内容を決定させていく。
4 MSNに紹介文を書く。	15	○前時に書いた英文について修正点がある生徒には
○前時に書いた英文を再度、MSNに書く。	分	なるべく自分で間違いに気付かせるように言葉掛
○否定文を用いて紹介文をMSNに3文書		けをする。自分で気付くことができない生徒には
< 。		他の生徒にも尋ねてみるように促す。
		○相手意識を持たせ、紹介したい人についてなるべ
		く分かりやすく伝えるように促す。
		○スピーチ原稿の基になるように、マッピングシー
		トの中からトピックを選び、英作文するように伝
		える。
		○「毎日~しない」「全く~しない」などといった
		表現を用いて詳しく述べてもよいと促す。
		◎前回書いた英文を参考にするように伝える。
		いて、友達や憧れの人を紹介する英文を3文程度書いて
いる。(MSN)【言語知識 外国語表現の創	能力】	
▲ 4 学習のまとめをし、活動の自己評	5	○活動を振り返り、ゴールに向けての各自のめあて
価をする。	分	を確認させる。
	1	

6 本時の展開(3/6)

- (1) ねらい 三人称単数現在(疑問文)の用法を正しく理解し、友達や憧れの人について紹介する文 を書くことができる。
- (2) 準備 教師:教科書、フラッシュカード、復習活動ワークシート、MSN
 生徒:教科書 基本文シート、マッピングシート、英和・和英辞書

(3) 展 開		
学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
予想される児童の反応		(◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 ウォームアップ	10	○紹介文の作成を意識した単語や表現を選んで提示
○クリスクロスで既習単語や表現の復	分	する。
習をする。		○基本文シートに書かれている表現の定着を図るた
○基本文シートで既習の英文や表現の		めに、全体練習、個人練習、ペア練習と練習形態
復習をする。		を変えて、なるべく多く英語を言う機会を設ける。
		◎読めるように支援するが、その生徒のペアにも確
		認してもらうように促す。
本時のめあて:友達や憧れの人について	質問す	る英文(~は・・・しますか?)を三つ書こう。
2 三人称単数現在(疑問文)の復習	15	○なるべく多く疑問文を使用する機会を与えるため
活動	分	に、インフォメーションギャップを用いたカード
○人物あて (ペアワーク)		を使用する。
		◎ like や play などの動詞を使用する機会を設定し、
		疑問文を作成しやすくする。
3 紹介する人についての内容をマッ	5	○まとまりのある充実した内容にするために、前時
ピングする。	分	に書いたものに追加し、なるべくたくさんのアイ
	~	デアの中から伝えたい内容を決定させていく。
 4 MSNに紹介文を書く。	15	○前時に書いた英文について修正点がある生徒には
〇前時までに書いた英文(肯定文・否	分	なるべく自分で間違いに気付かせるように言葉掛
定文) を再度、MSNに書く。		けをする。自分で気付けない生徒には他の生徒に
○疑問文を用いて紹介文をMSNに3文書		も尋ねてみるように促す。
		○三単現の文により多く触れさせるために、Does ~
		疑問文だけでなく、What や Where などの疑問詞を
		用いた疑問文も作成してよいと伝える。
		○自分が紹介する人について質問される内容を想定
		して疑問文を作成してもよいと伝える。
		\bigcirc often や sometimes などの副詞も紹介し、より詳し
		く表現できることを伝える。
		◎質問事項を考えつかない生徒には、前時までに書
		いた英文について尋ねる文を作成するように伝え
		a.
評価・三人称単数現在(疑問立)を正し	く田に	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
	5	○活動を振り返り、ゴールに向けての各自のめあて
価をする。	分	を確認させる。
	7.5	

6 本時の展開(4/6)

- (1) ねらい 今までに書いた英文を基に、友達や憧れの人を紹介する英文を書くことができる。
- (2) 準備 教師:教科書、フラッシュカード、紹介文モデル(模造紙)、MSN 生徒:教科書、基本文シート、マッピングシート、英和・和英辞書

学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
予想される児童の反応		(◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 ウォームアップ	8	○紹介文の作成を意識した単語や表現を選んで提示
○クリスクロスで既習単語や表現の復	分	する。
習をする。		○日本語から英語に直す活動について教師のチェッ
○基本文シートで既習の英文や表現の		クが終了している生徒は、日本語を見て、英文を
復習をする。		書く練習をするように伝える。
		◎読めるように支援するが、その生徒のペアにも確
		認してもらうように促す。
2 本時の学習課題をつかみ、見通し	2	○原稿作成をスムーズに行うことができるように、
を持つ。	分	1時間目に紹介したALTの友達紹介のスピーチ原稿
		を見せ、内容のまとまり、流れ、つながりを確認
		する。
めあて:友達や憧れの人についてヘクタ	一先生	に紹介しよう。(10文程度)
○小グループでスピーチの内容につい	10	○3人のグループでこれから紹介する人について、
ての考えを話し合う。	分	どんなことを紹介するのかをマッピングを用いて
		簡単に説明し合い、感想やアドバイスをもらい、
		原稿作成に生かせるようにする。
		○同じ人を紹介したい生徒がいた場合は同じグルー
		プで話合いをさせるようにし、紹介内容が同じに
		ならないように留意させる。
3 今までに書いた英文(MSN)を基に	25	○まとまりのある英文になるように、マッピングシ
して、友達や憧れの人について紹介す	分	ートとMSNから伝えたいことを整理し、英文を構成 するように伝える。
る英文を作成する。		
		○未習の語や表現についても積極的に使用してもよ
		いが、聞き手に伝わる工夫をする必要があること
		を伝える。 ○できるだけ詳しい内容が伝えられるように、形容
		してきるたけ詳しい内容が伝えられるように、形容 詞や副詞などを積極的に用いるように伝える。
		◎ALTのモデルスピーチの原稿に書かれている内容を
		◎ALIのモノルスピーノの尿禍に青かれている内谷を 参考にスピーチ文を作成するように伝える。
		◎ 写にへし =) 又を1F成りるように伝える。 ○原稿ができた生徒については教師のチェックを受
		し尿病ができた生徒にういては教師のチェックを受けるように伝え、発表練習に入れるようにする。
評価:既習表現や三人称単数現在の文を	正しく	用いて、友達や憧れの人についての英文を10文程度書
いている。(MSN・観察)【コミュニケーシ	/ョン/	への関心・意欲・態度 外国語表現の能力】
4 学習のまとめをし、ルーブリック	5	○評価は活動への取組、紹介内容、活動の満足度の
を活用して、活動の自己評価をする。	分	3点において振り返り、生徒自身が成長を感じら
		れるようにする。

6 本時の展開(5/6)

- (1) **ねらい** スピーチ発表に向けて、聞き手を意識して、話すことができるように、発音やイントネ ーション、表情やジェスチャーなどを工夫することができる。
- (2) 準備 教師:教科書、フラッシュカード、MSN
 生徒:教科書、基本文シート、マッピングシート、MSN、英和・和英辞書

(3)	時間	也道上办网查占及77支持, 每年
学習活動	时间	指導上の留意点及び支援・評価
予想される児童の反応	1.0	(◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 ウォームアップ	10	○紹介文の作成を意識した単語や表現を選んで提示
○クリスクロスで既習単語や表現の復 	分	する。
習をする。		○基本文シートに書かれている表現の定着を図るた
○基本文シートで既習の英文や表現の		めに、全体練習、個人練習、ペア練習と練習形態
復習をする。		を変えて、なるべく多く英語を言う機会を設ける。
		◎読めるように支援するが、その生徒のペアにも確
		認してもらうように促す。
2 本時の学習課題をつかみ、見通し	10	○修正点にチェックのみを入れたMSNを返却し、生徒
を持つ。	分	自身で修正点に気付けるようにする。
本時のめあて:紹介したい人物について	ヘクタ	マー先生により良く伝えることができるような発表の仕
方を練習しよう。		
○原稿の修正をする。		○前時までに仕上がっている原稿について、内容を
「こちらの紹介文を追加しよう。」		より良いものするために、英文を追加・削除して
「Andを使って、文をつなげよう。」		もよいと伝える。
○より良い発表についてポイントを確	25	○個人練習をする前に、相手により良く伝えるため
認し、各自でMSNに意識する点を書き	分	の発表のポイント(声の大きさ、明瞭さ、発音、
込む。		イントネーション、アイコンタクト、表情など)
「この部分ではイントネーションに気		を全体で確認する。
を付けよう。」		○練習の際に生かせるように、発表で意識する点に
「この部分ではジェスチャーを入れよ		ついて、MSNに書き込むように伝える。
う。」		
○発表練習をする。		○前回のスピーチについての教師の感想(表情、相
「前回は声が小さかったからもっと聞		手に話すように、自然なジェスチャー等)を再度
こえるように話そう。」		伝え、各自が重点的に意識できるようにする。
「明るい表情で伝えたいな。」		○原稿が読めるかどうかの確認を全員行い、練習の
「スムーズに英語を話したい。」		段階を把握する。
		○前回のグループで練習を見せ合い、お互いにアド
		バイスをするように促す。
		◎個別支援を十分に行い、生徒に自信を持たせられ
		るようにする。
評価:発表のポイント等をMSNに記しなた	ぶら、	聞き手を意識した発表の練習をしている。
(MSN・観察) 【コミュニケーショ	ンへの)関心・意欲・態度 外国語表現の能力】
	5	○活動を振り返り、ゴールに向けての各自のめあて
価をする。	分	を確認させる。
	1	

6 本時の展開(6/6)

(1) ねらい 友達や憧れの人について、相手を意識して工夫しながら堂々と発表できる。

(2) 準備 教師:教科書、聞き取りワークシート、撮影した映像、パソコン、プラズマTV
 生徒:教科書、MSN、英和・和英辞書

(3) 展 開 学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
予想される児童の反応		(◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 ウォームアップ	5	○紹介文の作成を意識した単語や表現を選んで提示
○基本文シートで既習の英文や表現の	分	する。
復習をする。		○基本文シートに書かれている表現の定着を図るた
		めに、全体練習、個人練習、ペア練習と練習形態
		を変えて、なるべく多く英語を言う機会を設ける。
		英文を暗唱した生徒は、日本語を見て英文を書く
		ように伝える。
		◎読めるように支援するが、その生徒のペアにも確
		認してもらうように促す。
2 本時の学習課題をつかみ、見通し	30	○自分のスピーチの様子も見られるように、本時ま
を持つ。	分	でにスピーチ発表のビデオを撮影しておく。
本時のめあて:ヘクター先生に、自分の	友達や	憧れの人について紹介しよう。
友達の発表を聞いて、伝	えたい	内容を理解しよう。
		○ビゴナな想影ナス並に 並回のスピーズ改まの日
「ALTに分かりやすいように写真を見せ ながら話そう。」		○ビデオを撮影する前に、前回のスピーチ発表の反 省を振り返らせ、今回の各自の課題を明確にさせ
「アイコンタクトをしながら伝えたい。		イを派り返らせ、 ラ回の存在の味趣を所確にさせ ておくようにする。
「友達はどんなことを言うのかな。」	-	○ワークシートには聞き取るポイントを幾つか示し、
		生徒の理解を助けるようにする。
		○発表後、感想や反省点、次回への課題等を振り返
		らせるとともに、友達に発表内容についての質問
		等も書くように伝える。
		◎撮影の際には、直前に練習の様子を確認し、良く
		なったところや気を付けるところなどを知らせな
		がら、生徒が間違いを恐れずに自信を持って話せ
		るようにする。
3 小グループでMSNを読み合い、感想	10	○前回のグループとは別のグループでMSNを読み合う
や質問をMSNに英語で書く。	分	機会を与える。内容に関する理解をより深め、使
「詳しく紹介しているね。」		用されている表現等にも気付かせるために読み合
「こんなことも言っていたんだね。」		う機会を与える。
		○間違いを恐れずに、積極的に英語で感想を伝える
		ように促す。
		◎ I like ~, too. や He is cool!などといった感想を表 ナキョカのヘナス
		す表現を紹介する。
		て工夫しながら堂々と話すことができている。
(観祭・ヒアオ) (コミュニケージ	э ン^	の関心・意欲・態度 外国語表現の能力】
 ▲ 4 学習のまとめをし、活動の自己評 	5	────────────────────────────────────
価をする。	分	を確認させる。
	<i></i>	

7 板書計画

	Basic Sentences Lesson 3						
			える	5	書け	వ క్రి	
1	私はミクです。					I'm Miku.	
2	私は北海道出身です。					I'm from Hokkaido.	
3	私は生徒です。					I'm a student.	
4	私はあなたのクラスメートです。					I'm your classmate.	
5	みなさん、こんにちは。					Hello, everyone.	
6	あなたはケンジです。					You're Kenji.	
7	あなたは神戸出身です。					You're from Kobe.	
8	初めまして。					Nice to meet you.	
9	私は今、神奈川に住んでいます。					I live in Kanagawa now.	
10	私はサッカーをします。					I play soccer.	
11	あなたはベンですか?					Are you Ben?	
11	はい、そうです。					Yes, I am.	
12	あなたはバスケットボールのファンですか?					Are you a basketball fan?	
	いいえ、そうではありません。サッカーのファンです。					No, I'm not. I'm a soccer fan.	
13	あなたはアメリカ出身ですか?					Are you from America?	
	いいえ、そうではありません。私はカナダ出身です。					No, I'm not. I'm from Canada.	
14	あなたはそのバンドで何をしますか?					What do you do in the band?	
	私は歌います。					I sing.	
15	あなたもロックバンドに入っているのですか?					Are you in a rock band, too?	
10	はい。私はギターを弾いています。					Yes. I play the guitar.	
16	私はロックファンではありません。					I'm not a rock fan.	
17	私はレギュラーのテニス選手ではありません。					I'm not a regular tennis player.	
18	一緒に練習しましょう。					Let's practice together.	
19	あなたは何のスポーツが好きですか?					What sports do you like?	
19	私はバスケットボールとサッカーが好きです。					I like basketball and soccer.	
20	私はあまり上手なサッカー選手ではありません。					I'm not a very good soccer player.	
20	でも、サッカーがとても好きです。					But I like soccer very much.	
21	私は英語を話します。					I speak English.	
21	でも、私はイギリス出身ではありません。					But I'm not from the U.K.	
1~	10 11~15			16	6~2	21	
	asela				Na		

class no. Name

		言える 書ける		ける	K.			
1	ヒロはスポーツが大好きです。			Γ		┢	Γ	Hiro likes sports very much.
2	彼はとても上手にサッカーをします。							He plays soccer very well.
3	彼は <u>毎週金曜日</u> にサッカーを練習します。		\square		┢			He practices soccer <u>on Friday</u> s
4	彼は英語 <u>も</u> 上手に話します。		\square					He speaks English well, <u>too</u> .
5	ミクは猫を2匹飼っています。							Miku has two cats.
6	彼女は料理 <u>が得意です</u> 。							She <u>is good at</u> cooking.
7	彼女は <u>ときどき</u> お菓子を作ります。							She <u>sometimes</u> makes sweets.
8	彼女は活発で頭が良いです。							She is cheerful and clever.
9	こちらはシミズヨシヒロさんです。彼は私の先生です。							This is Yoshihiro Shimizu. He is my teache
0	彼は私達にとても親切です。							He is very kind to us.
1	だから、みんな彼のことが大好きです。							So everyone likes him very much
~	ベンは毎日納豆を食べます。							Ben eats <i>natto</i> every day.
2	しかし、梅干しは食べません。							But he doesn't eat <i>umeboshi</i> .
_	ミクは犬は <u>一匹も</u> 飼ってい <u>ません</u> 。							Miku does <u>n't</u> have <u>any</u> dogs.
3	彼女は小さな犬を欲しがっています。				Γ			She wants a small dog.
4	アレン先生は漢字を <u>全く</u> 知り <u>ません</u> 。				Γ			Ms. Allen does <u>n't</u> know <i>kanji</i> <u>at al</u>
5	彼女はテレビを見ません。							She doesn't watch TV.
_	タクはバスケットボールをしません。				Γ			Taku doesn't play basketball.
6	彼は野球 <u>もしません</u> 。				Γ			He does <u>n't</u> play baseball, <u>eithe</u>
_	あなたのお父さんは何か趣味を持っていますか?							Does your father have any hobbies
7	はい。持っています。彼はサイクリングが好きです。							Yes, he does. He likes cyclin
_	彼は何の食べ物が好きですか?							What food does he like?
8	彼は中華料理が好きです。							He likes Chinese food.
_	ミクは何の音楽が好きですか?							What music does Miku like?
9	彼女はロック音楽がとても好きです。							She likes rock music very muc
_	彼女はどこに住んでいますか?							Where does she live?
0	彼女は前橋に住んでいます。							She lives in Maebashi.
4	彼は何のスポーツをしますか?							What sports does he play?
1	彼は <u>よく</u> 野球をします。				ſ		$\left \right $	He <u>often</u> plays baseball.
~	彼は勉強することが得意ですか?			\uparrow	ſ		$\left \right $	Is he good at studying?
22	はい。彼は <u>特に</u> 英語が得意です。							Yes, he is. He's <u>especially</u> good at English

☆レッスンに出てくる新出言語材料を用いた文を自己表現しながら繰り返し書くためのシートです。

この後のコミュニケーション活動に生かすことができます。

Step 1

① 生徒は各パートで学習した新出言語材料を用いて3文書きます。更に書ける生徒には別紙のマイセルフノートを渡

し、書きためておけるようにします。

② 授業の最後に、ライティング活動についてのルーブリック自己評価を行います。評価規準ついては内容に応じて変

更します。

(例)		取組	内容	満足度
		前時までに自分が書いた英文は	紹介する人物について、趣味や性	伝えたいことを全て表現するこ
	2	参考にするが、新しい文を加えて	格などの異なる情報が六つ以上	とができた。
		書くことができた。	含まれている。	
		教科書や教師のモデル文を参考	紹介する人物について、趣味や性	伝えたいことを全てではないが、
	1	にしながら英文を書くことがで	格などの異なる情報が三つ以上	ほとんど表現することができた。
		きた。	含まれている。	
		全く英文を書くことができなか	紹介する人物について、趣味や性	伝えたいことを全く表現できな
	0	った。	格などの異なる情報が二つ以下	かった。
			しか含まれていない。	

③ 教師は授業後にシートを回収し、間違えている箇所に赤ペンでチェックをします。この時、正解は書きません。

④ 教師は次時、新出言語材料を練習させた後に、シートを返却し、間違いに気付かせ、修正させます。

Step 2

⑤ 新出言語材料学習後、生徒はそれらを用いた文を3文程度書きます。その際に、Step1で書いた3文に続いて、新しく学んだ表現を用いた3文を加えます。教師は修正箇所を直すように伝えます。自分で分からない場合は教師に尋ねるように伝えます。

Step 3

- ⑥ 上記の③~⑤を2度繰り返し行います。
- ⑦ 生徒は各レッスン用のマイセルフノートを基にして料1マイセルフノートにスピーチ原稿を仕上げていきます。

Students English Level-up Folio

My SELF Note Book 1

このノートは"自分に関すること"がたくさん詰まったノートです。

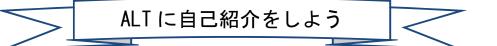
世界中の人に"自分"を発信できるノートです。

いろいろな"自分"を英語で表現してみましょう。

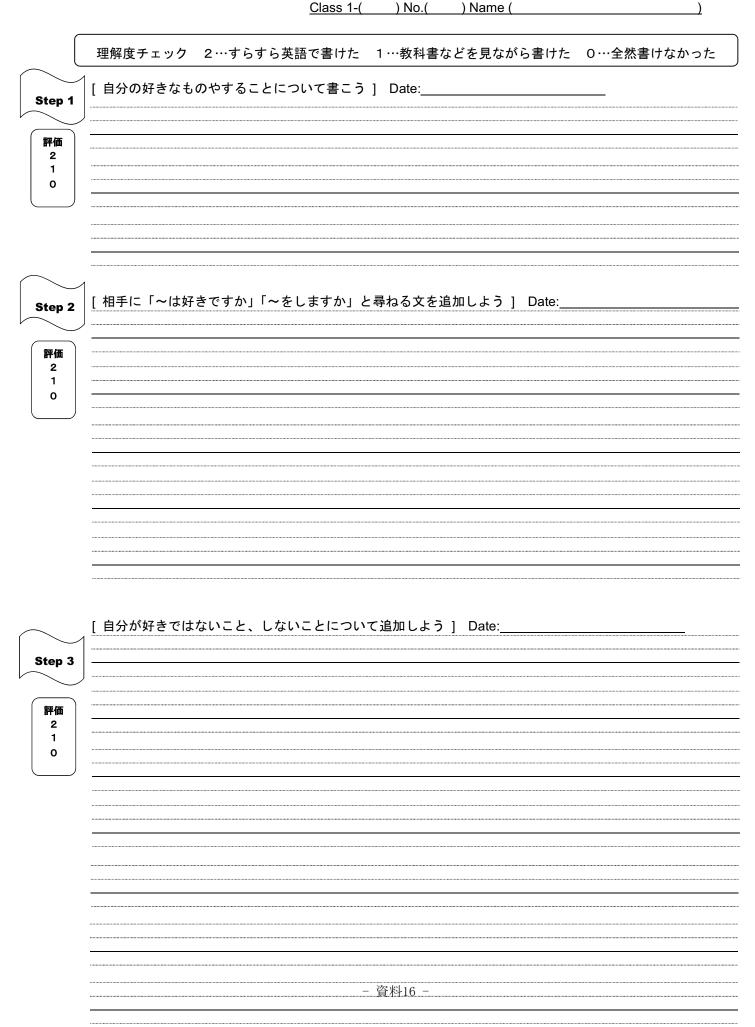
そしてたくさんの人と伝え合いましょう。



Lesson	1
--------	---



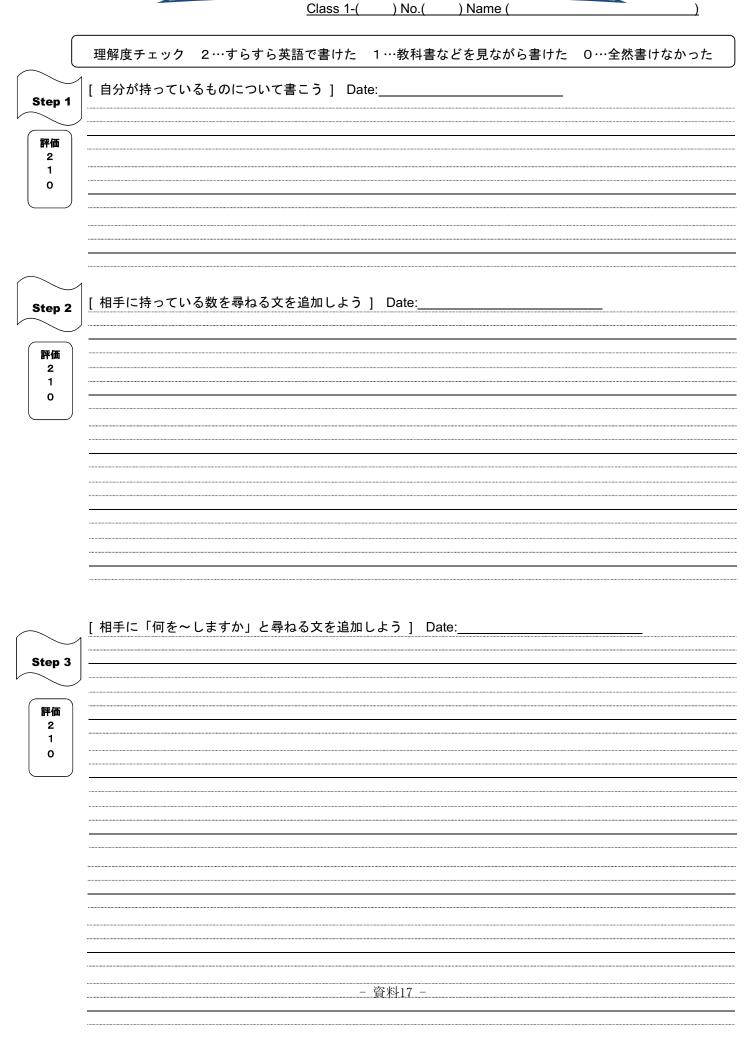
<u>Class 1-() No.() Na</u>me (







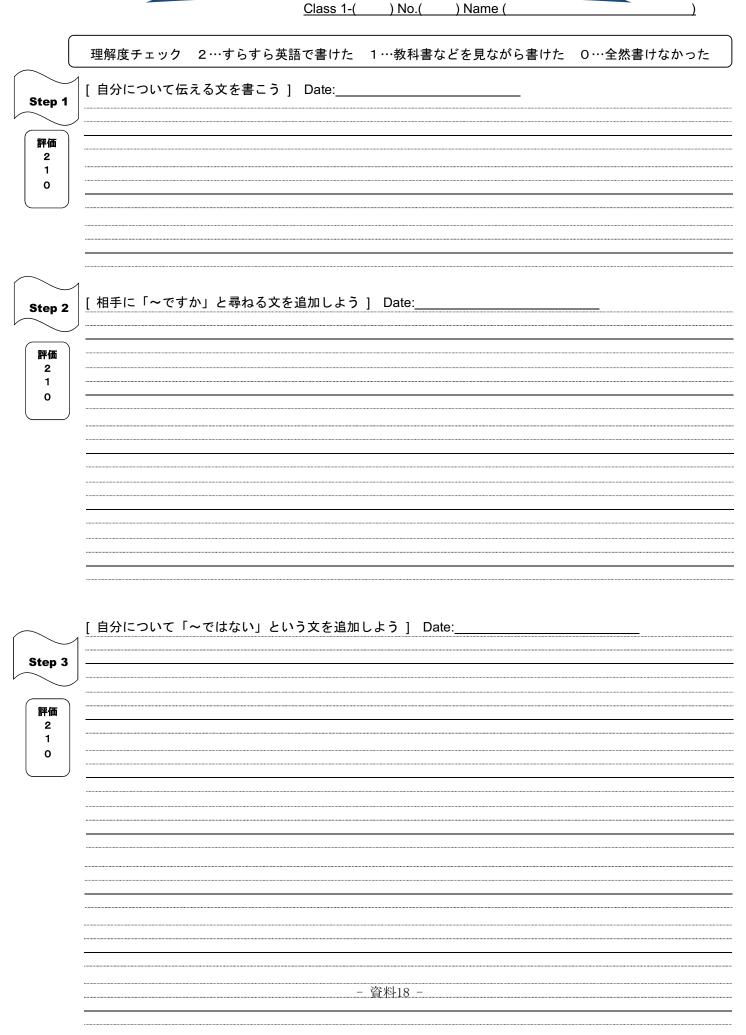
Class 1-() No.() Name (



Lesson	3
--------	---

ALT に自己紹介をしよう

<u>Class 1-() No.() Na</u>me (



Book1	- ALT に自己紹介をしよう	
自己紹介		
	頑張ったこと&できるようになりたいこと $ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$))e
	<u>Class 1-() No.() Name()</u>	

\frown					
自己紹介					
Ve				 	
no				 	
· · ·					
	<u>Class 1-(</u>) No.() Name()
			- 資料20 -		

Lesson 4 ALT に家族や友達について紹介しよう
<u>Class 1-() No.() Name ()</u>
Step1 [家族や友達について伝える文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+家族や友達について尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 O
Step3 [Step1+Step2+家族や友達について「~ではない」と伝える文を書こう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 5 ALT に家族や友達を紹介しよう
<u>Class 1-() No.() Name ()</u>
評価ポイント 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [家族が好きなもの、することなどを表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+相手の家族について尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+家族が好きではない・しないことを表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Book1-	⋧族について紹介しよう	\leq
私の家族		
-		
-		
-		
-		
	頑張ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
	取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0	
	<u>Class 1-() No.() Name(3 -</u>)

私の家族				
	٥ ٥			
				Wonderful!
	<u>Class 1-(</u>) No.(<u>) Name(</u>)

Lesson 6	ALT に友う	産や憧れØ)人について紹介	しよう	
Class	s 1-() N	o.() Na	me ()
(評価ポイント	2…すらすら英語	岳で書けた 1…	·教科書などを見ながら書け	た 0…全然	素まけなかった
Step1 [複数	敗の人がするこ	とについて表現	見しよう] Date:		
評価 2 1 0					
Step2 [Ste	p1+「どこで~	しますか」と	尋ねる文を書こう] Date	e:	
評価 2 1 0					
Step3 [Ste	 p1+Step2+「彼る	を、彼女を~す	る」と表現しよう] Da	ite:	
評価 2 1 O					

C2P ALT に友達や憧れの人を紹介しよう
<u>Class 1-() No.() Name ()</u>
(評価ポイント 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった)
Step1 [友達や憧れの人が好きなもの、することなどを表現しよう Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+友達や憧れの人について尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+友達や憧れの人が好きではない・しないことを表現しよう]Date:
一評価
2 1 0

Book1-	3 友達や憧れの人について紹介しよう	
私の友達		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-	頑張ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
	取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0	
	<u>Class 1-() No.() Na箭唱^{77 -})</u>	

私の友達				
憧れの人				
				Wonderful!
	<u>Class 1-(</u>) No.() Name()

Lesson 7 ALT に思い出の写真を紹介しよう
<u>Class 1-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
評価 2 1 0
Step2 [Step1+相手できることを尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+自分や家族ができないことを表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 8	> AL	T に思し	い出の写	真を紹介しよ	う	$\overline{\langle}$
CI	ass 1-() No.() Name ()
理解度チェッ	ック 2…すら	すら英語で書	ナた 1…教科:	書などを見ながら書け	t <u>-</u> 0… <u></u> ≤	全然書けなかった
Step1 [自分・家族・	友達がしてい	いることを表現	しよう] Date:		
評価 2 1 0						
Step2 [S	Step1+してい	ることを尋	ねる文を書こう] Date:		
評価 2 - 1 - 0 -						
_						
Step3 [S	Step1+Step2+	していないこ	とを表現しよ	う] Date:		
評価 2 1 0						
_						
_						

Book1-	4	思いと	出の写	真につ	いて紹介	トしよう		-
思い出の								
								_
								_
-								_
-								_
-								_
-								_
-								_
-								_
-								_
-	頑張っ	ここと&できるよ	うになりたい		Comments			_
	取組 2	内容 2	満足度 2		Comments:			
	1 0	1 0	1 0					
	<u>Class</u>	1-() 1	No.() Na箭枪(1	-)	

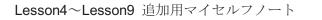
思い出の				
写真				
				Well done!
	<u>Class 1-(</u>) No.() Name(<u>)</u>

Lesson 9 ALT に自分の宝物を紹介しよう	
<u>Class 1-() No.() Name (</u>)
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた	0…全然書けなかった
Step1 [自分がしたことを表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	
Step2 [Step1+相手にしたことを尋ねる文を書こう] Date:	
評価 2 1 0	
Step3 [Step1+Step2+自分がしなかったことを表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	

Book1-	5 宝物について紹介しよう	$\overline{\langle}$
私の宝物	[
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
	/ 頑張ったこと&できるようになりたいこと (Comments:	
	取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0	
	<u>Class 1-() No.() Name(</u> 4 -)

私の宝物				
				Fantastic!
	<u>Class 1-(</u>) No.() Name()

\neg								
				1		 i		
) Name (
aı								
2								
\neg								
) No.(
Z								
<u> </u>								
Class 1-(
3S:								
Ö								
Ŭ								
	1							
		1 1	 				1 1	
1								
1								
ГД								
追加用マイセルフノート								
4								
日用								
自力								
1 3								
sor								
Jes								
1								
Lesson 1~Lesson								
,es								
1	1							





)

<u>Class 1-() No.() Name (</u>

Students English Level-up Folio

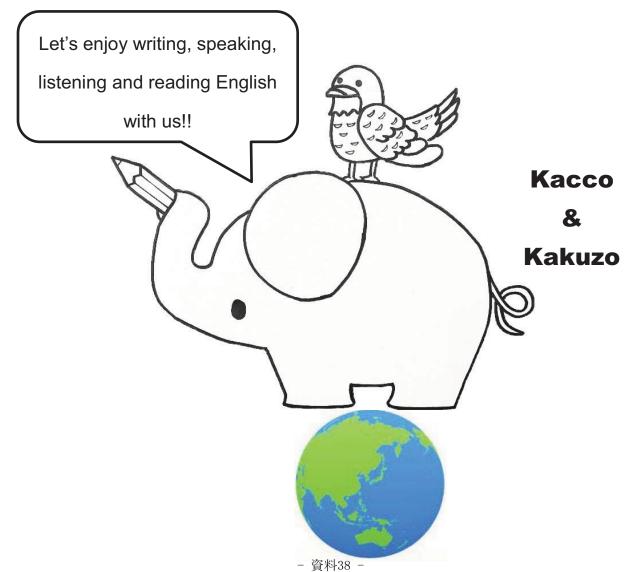
My SELF Note Book 2

このノートは"自分に関すること"がたくさん詰まったノートです。

世界中の人に"自分"を発信できるノートです。

いろいろな"自分"を英語で表現してみましょう。

そしてたくさんの人と伝え合いましょう。



Lesson 1	過去のある一日について伝えよう	$\overline{\langle}$
	Class 2-() No.() Name ()
理解度チ:	ェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全約	然書けなかった
Step1	[昨日(過去)の自分の気持ちや状態を表現しよう] Date:	
評価 2 1 0		
Step2	>[Step1+相手に昨日(過去)の気持ちや状態を尋ねる文を書こう] Dat	e:
評価 2 1 0		
Step3	[Step1+Step2+ものや人について見た様子を表現しよう] Date:	
評価 2		
1 0		

Lesson 2-1 過去のある一日について伝えよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
[(過去のある時)していたことを表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+ (過去のある時) していたことを尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+(過去のある時)していなかったこと表現しよう] Date:
評価
2 1 0

Lesson 2-2 過去のある一日について伝えよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
──理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~するとき、~する」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~したとき、~していた」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「私は~と思う」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Action 過去のある一日について伝えよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
 理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~に…がある、いる」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~に…がありますか?」と尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「~に…はない、いない」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Book2		過去の一	一日につい	いて紹介	しよう		
<u>жо-е</u>	ſ						_
							_
	頑張っ	ことをできるように	なりたいこと	Comments:			
	 取組	内容満					
	2 1 0	1	2 1 0	Comments:			
	<u>Class</u>	<u>2-() No.(</u>) Name(3 -)	

私の一日				
				Great day!!
	<u>Class 2-(</u>) No.() Name()

Lesson 3-1	>[旅行	の計画	を紹介し	、よう		
	<u>Class 2-(</u>) No.() Name) ()
理解度チ	ェック 2…	すらすら英語で書	けた 1…	教科書などを見	見ながら書けた	0…全	≧然書けなかった
Step1	_{>} [これから	することについ	て表現しよ	う] Date:_			
評価 2 1 0							
Step2	>[Step1+3	これからすること	について相	手に尋ねる文	でを書こう]	Date:_	
評価 2 1 0							
Step3	> [Step1+St	ep2+これからす	るつもりが	ないことを表:	睍しよう]	Date:	
評価 2 1 0							

Lesson 3-2			旅行	の計	†画を紹介しよう		
	Class 2	-(<u>) No.(</u>) N	lame ()	
理解度チ	ェック 2	…すらす	└ら英語で	書けた	1…教科書などを見ながら書けた	0…全然書けなかった	t:
Step1	〉[これか	いらの予算	定について	こ表現し	よう] Date:		
評価 2 1 0							
Step2	>[Step1+	ト予定に	ついて相	手に尋れ	ねる文を書こう] Date:		
評価 2 1 0							
Step3	> [Step1+	Step2+ਰ	トる予定が	ぶないこ	とを表現しよう] Date:		
評価 2 1 0							

Lesson 4-1 旅行の計画を紹介しよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
↓ 理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~していただけますか?」と依頼する文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~しましょうか?」と申し出る文を書こう] Date:
評価 2 1
0
Step3 [Step1+Step2+「~してもよいですか?」と丁寧に許可を求める文を書こう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 4-2 旅行の計画を紹介しよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~しなければならない」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「~しなくてもよい」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 4-3 旅行の計画を紹介しよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
Step1 [「~しなければならない」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~しなければならないですか?」と尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「~してはいけません」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Book2-2	旅行の計画を紹介しよう	<
私の 旅行計画		
頑張っ	たこと&できるようになりたいこと Comments:	
取組 2 1 0	内容 満足度 2 2 1 1 0 0	
Class	<u> </u>)

私の				
旅行計画				
				Nice trip!!
	<u>Class 2-(</u>) No.() Name()

Lesson 5 将来の夢について伝えよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
Step1 [「~することが好き」「~したい」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~するために…する」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「~するための…が必要、持っている」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Action 将来の夢について伝えよう	
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>	
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなか。	った
Step1 [「~した…(気持ち)だった」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	
Step2 [Lesson 5のStep1+Step2+Step3+Action のStep1を書こう] Date:	
評価 2 1 0	

Lesson 6-1	> 将来の	の夢について語ろう	
	Class 2-() No.() Name ()
理解度チ:	ニック 2…すらすら英語で書	けた 1…教科書などを見ながら書けた	0…全然書けなかった
Step1	[「~することを楽しむ」と	≤表現しよう] Date:	
評価 2 1 0			
Step2	[Step1+「(人) に (もの)	を…する」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0			
Step3	[Step1+Step2+「なぜ~です	⁻ か?」と表現しよう] Date:	
評価			
2			
0			

Lesson 6-2 将来の夢について語ろう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step 4 [Step1+Step2+Step3+「~だから…する」と表現しよう] Date:
評価 2 1

Book2	3	将来の	夢につ	いて語る	55	<	-
将来の夢	ſ						_
			N= 1				
		できるようになりたい 内容 満足度]	Comments:			
	2 1 0 <u>Class 2-(</u>	2 2 1 1 0 0		Comments:)	
		,	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>			<i>+</i>	

将来の夢				
				Dreams come true!
	<u>Class 2-(</u>) No.() Name()

Lesson 7-1 宝物を紹介しよう
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [2つ(2人)を比べる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+3つ(3人)以上を比べて、「一番~」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2 を書こう] Date:
評価 2 1 0

Class 2-() No.() Name () 理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった Step1 [2つ (2人) の状態を比べて、「同じくらい~だ」と表現しよう] Date: 評価 2 1 1
Step1 [2つ (2人)の状態を比べて、「同じくらい~だ」と表現しよう] Date: 評価 2
評価 2
2
0
Step2 [Step1+2つ(2人)の動作を比べ、「同じくらい~」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+ 2つ(2人)の動作を比べる文を書こう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 8-2 宝物を紹介しよう	
<u>Class 2-() No.() Name ()</u>	
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかっ	t:
Step1 [2つ(2人)を比べ、「~より…が好き」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	
Step2 [Step1+3つ(3人)の動作を比べ、「一番~」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	
Step3 [Step1+Step2+ 3つ(3人)を比べ、「一番~が好き」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	

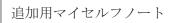
Lesson 8-3 宝物を紹介しよう	<
<u>Class 2-() No.() Name (</u>)
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然	然書けなかった
Step1 [「もし~ならば、~だろう」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	
Step2 [Step1+「~なので、~だ」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0	
Step3 [Step1+Step2+ 「~だと思う」と表現しよう【復習】] Date:	
評価 2 1	

Book2-	₄ 宝物について紹介をしよう <	~
<u>私の宝物</u> 		
-		
-		
	頑張ったこと&できるようになりたいこと Comments: 取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0 Class 2-() No.() Name(3^{-})	



Book2-5	自分の町について紹介しよう	
My hometown		
	張ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
		e
	取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0	
Cla	ass 2-() No.() Name(⁵ -)	

Му		
hometown		
v.		
_		
_		
_		
-		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
		Amazing!
	<u>Class 2-() No.() Name(</u>)





Class 2-() No.() Name ()
	, ,		

Students English Level-up Folio

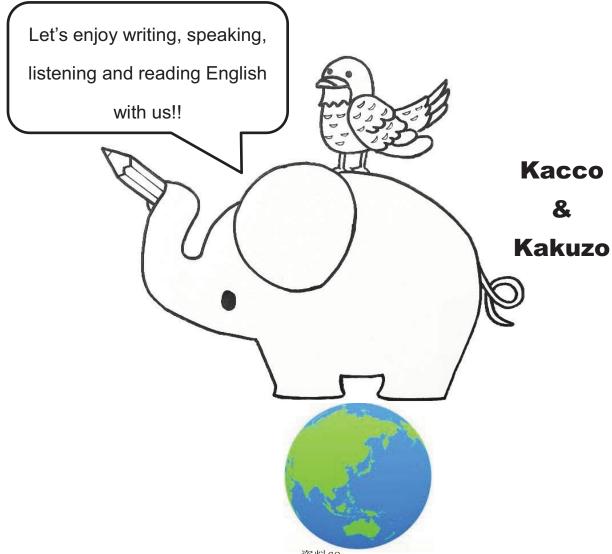
My SELF Note Book 3

このノートは"自分に関すること"がたくさん詰まったノートです。

世界中の人に"自分"を発信できるノートです。

いろいろな"自分"を英語で表現してみましょう。

そしてたくさんの人と伝え合いましょう。



- 資料68 -

Lesson 1-1 日本の伝統文化を紹介しよう
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~を…と呼ぶ(名付ける)」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~の仕方を知っている」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「(何を、どれを、どこで) ~したらよいか」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 1-2 日本の伝統文化を紹介しよう
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~されている、されていた」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~されていますか(いましたか)」と尋ねる文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「~されていない(されなかった)」と表現しよう] Date:
Step3 [Step1+Step2+「~されていない(されなかった)」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Book3-1	> 日本の伝統文化を紹介しよう	
Japanese traditional culture		
	頑張ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
	取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0	
<u> </u>	Class 3-() No.() Name(1 -)

Japanese				
traditional				
culture)			
200				
	Comments:			Great work!
	<u>Class 3-(</u>) No.() Name()

Lesson 2	友達を ALT に紹介しよう	
	<u>Class 3-() No.() Name (</u>)
理解度チ:	ェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全	然書けなかった
Step1	〉[ちょうど今したこと、すでにしていることについて表現しよう] Date	:
評価 2 1 0		
Step2	>[Step1+「もう~しましたか」と尋ねる文を書こう] Date:	
評価 2 1 0		
Step3		
評価 2 1 0		

Lesson 3-1	友達を ALT に紹介しよう	$\overline{\langle}$
Clas	ss 3-() No.() Name ()
理解度チェック	ク 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…≦	全然書けなかった
Step1 [「-	~の間、ずっとしている」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0		
Step2 [St	:ep1+「~以来、ずっとしている」と表現しよう] Date:	
評価 2 1 0		
Step3 [St	cep1+Step2+どのくらいの間続けているかを尋ねる文を書こう] Da	te:
評価 2 1 0		

Lesson 3-2	_ 友道	^を ALT に紹介し	よう	
Clas	ss 3-() No.(<u>) Name (</u>)
理解度チェック	2…すらすら英語で	書けた 1…教科書などを見	ながら書けた 0…	全然書けなかった
Step1 [「~	・したことがある」と	表現しよう] Date:		
評価 2 1 0				
Step2 [Ste	p1+「今までに~し	たことがありますか」と相	手に尋ねる文を書こ	- う] Date:_
評価 2 1 0				
Step3 [Ste	ep1+Step2+「今までに	こ~したことがない」と表現	見しよう] Date:_	
評価 2 1 0				

Lesson 3-3 友達を ALT に紹介しよう	
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>	
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなか	かった
Step1 [「~することは…にとってだ」と表現しよう] Date:	_
評価 2 1	
0	
Step2 [Step1+「…にとって~することはですか」と尋ねる文を書こう] Date:	
評価 2 1 0	
Step3 [Step1+Step2+「…にとって~することはではない」と表現しよう] Date:	
評価 2 1	
0	

Book3-2		友達や	憧れの	の人につ	ついて紹	介しよう		~
友達や憧れの人								
_								
_								
_								
_								
_								
	頑張っ	こと&できる 。	こうになりた	เงะะ	Comments	:		
-	取組 2 1 0	内容 2 1 0	満足度 2 1 0		Comments	:		
	<u>Class</u>	3-()	No.(<u>) Na箭袍(</u> 7	×)	/

友達や憧れの人				
_				
—				
	Comments:			Marvelous!
C	Class 3-() Name(١
	<u> </u>	<u>) NO.(</u>		<u>)</u>

7

Lesson 4-1 尊敬する人について紹介しよう
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~している人(もの)」と説明する文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~された、されている人(もの)」と説明する文を書こう] Date:
評価 2 1 0

Lesson 4-2	尊敬する	る人について紹	介しよう	\leq
Class 3	-() No.() Name ()
理解度チェック 2	…すらすら英語で書	いた 1…教科書などを見	見ながら書けた 0…	全然書けなかった
Step1 [(人) [こ~するように頼む	ご文を書こう] Date:		
評価 2 1 0				
Step2 [Step1-	⊦ (人) に~するよ	うに命じる文を書こう]	Date:	
評価 2 1 0				
Step3 [Step1+Step2+	「(人) に~してほ	モしい」と表現しよう]	Date:	
評価 2 1 0				

Lesson 5 尊敬する人について紹介しよう	-
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>	
	t:
Step1 [「~する人」と人について説明する文を書こう] Date:	
評価 2 1 0	
Step2 [Step1+「~するもの」とものについて説明する文を書こう] Date:	
評価 2 1 0	
Step3 [Step1+Step2+「~する人、もの」と that を使って説明する文を書こう] Date:	
評価 2 1 0	

Lesson 6 尊敬する人について紹介しよう
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「~が…するもの、こと」と説明する文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「~が…する人」と説明する文を書こう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「~が…する人、もの」と説明する文を書こう] Date:
評価 2 1 0

Book3-	▶ 尊敬する人について紹介しよう	<
尊敬する人		
-		
-		
-		
	頑張ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
	取組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0 Class 3-() No.() Nañe(3 -	

	_			
尊敬する人				
	Comments:			Marvelous!
	<u>Class 3-(</u>) No.() Name()
			- 資料84 -	

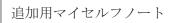
Lesson 7 自分の意見を伝えよう
<u>Class 3-() No.() Name ()</u>
理解度チェック 2…すらすら英語で書けた 1…教科書などを見ながら書けた 0…全然書けなかった
Step1 [「とても~なので…できない」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step2 [Step1+「とても~なので、…だ」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0
Step3 [Step1+Step2+「なぜ、どこで、謎が~なのかわからない」と表現しよう] Date:
評価 2 1 0

Book3-4	> 自分の意見を伝えよう	
My opinion		
頑	張ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
	収組 内容 満足度 2 2 2 1 1 1 0 0 0	
<u>CI</u>	ass 3-() No.() Name(^{6 -})

Comments: I agree with you!	My opinion)		
Comments:				
	-			
	-			
	-			
Comments:	-			
Comments:	-			
Comments:	-			
Comments:	_			
Comments:				
Comments:	-			
Comments:	-			
		Comments:		I agree with you!
<u>Class 3-() No.() Name()</u> - 資料87 -		<u>Class 3-(</u>) No.()

Book3-5	人生について語ろう	
My life story		
頑引	ったこと&できるようになりたいこと Comments:	
	Comments:	
2 1 0 <u>Cla</u>)

My life story				
_				
-				
_				
_				
_				
_				
-				
_				
_				
_				
-				
_				
-				
-				
_				
_				
	Comments:			Life is beautiful!
	Class 3-() No.() Name()
			- 資料89 -	





Class 3-() No.() Name ()
· · · ·	, ,	, ,	